

2024年8月28日（研究機関長許可日）

「安静管理入院による筋肉量の低下と産後うつとの関連性」へご協力をお願い
—当院で出産された患者さんへ—
【通常診療情報の調査研究への使用のお願い】

高崎総合医療センター南4階病棟では、以下の臨床研究を行っております。
内容をご確認ください。

(1) 研究の目的

この研究は当院の産科病棟で安静管理のため入院された患者さんの筋肉量の変化を、医療用体分析装置 InBody®を用いて測定し、入院中の安静管理による筋肉量の低下を明らかにします。

また、当院で出産した患者さんを対象に産後うつ病のスクリーニングを実施し、筋肉量の低下と産後うつとの関連性について明らかにします。

そのため、対象調査期間中に当院で出産された患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。

(2) 研究の方法

① この調査研究は高崎総合医療センター倫理委員会で承認を受け病院長の許可を得て行われます。

研究期間：研究機関長許可日 ～ 2026年3月31日まで

対象調査期間：2024年10月1日 ～ 2025年12月31日まで

② 今回の調査研究の対象は対象調査期間中に当院で出産された患者さんのカルテ等の治療データです。

情報：エジンバラ産後うつ病自己評価票 等

③ 通常の診療で得られたデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

④ 使用するデータは個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。

⑤ 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。

⑥ 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は高崎総合医療センターに帰属し、あなたには帰属しません。

⑦ この調査研究は、研究費を使用しません。また特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

作成日：2024年8月15日（第1版）

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の連絡先まで連絡ください。その場合でも同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【研究担当者】

高崎総合医療センター南4階病棟助産師 小金澤早希

高崎総合医療センター南4階病棟助産師 由利和樹子

高崎総合医療センター南4階病棟看護師長 黒崎直央

【連絡先】

高崎総合医療センター 群馬県高崎市高松町 36

電話：027-322-5901(代)

南4階病棟 小金澤・由利 宛